

新宮木協コミュニケーション誌

No.128 1/1



新宮

# 木協だより

2012年(平成24年)  
(昭和37年12月10日創刊)

発行/新宮木材協同組合 総務委員会  
〒647-0025 新宮市あけぼの4番64号  
TEL. 0735-22-6105(代)  
FAX. 0735-22-6107

URL:<http://www.shingumokkyo.com> e-mail:[s-mokkyo@shingumokkyo.com](mailto:s-mokkyo@shingumokkyo.com)

# 賀 正



熊野速玉大社にて

お燈まつり迎え火大松明造り始め祭(平成23年11月15日)

## 新春初市

1月16日(月) 午前9時開市

ホームページ随時更新中

新宮木材協同組合

検索



# 新年のご挨拶

## 新宮木材協同組合

理事長 植松 浩

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様並びに関係各位におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は組合運営に格別のご指導とご協力を賜り誠にありがとうございました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

今年辰年。毎年熊野速玉大社の拝殿にはその年の十二支にちなんだ大絵馬が掲げられますが、本年は荒海から雲に昇る青竜の姿が

描かれています。当初は成就を意味する金色の竜が描かれていたが、台風十二号の後に「艱難辛苦(かんなんしんく)を乗り越える」という気持ちを込め青竜に変えたそうです。

ご存知の通り昨年は三月に東日本大震災、九月に台風十二号、と大規模な天災に見舞われた一年でした。特に台風十二号は当熊野地方に甚大な被害をもたらし、山林に於いては崩壊被害、製材所に於いては冠水被害等木材業界も大きな痛手をう

けました。永年に亘る景気低迷に加え、昨年の大規模な天災によって我々を取り巻く環境はますます厳しさを増しておりますが、まずはこうして無事に新年を迎えることができたことを感謝し、今年一年を良い年にしたいという気持ちだけは大切にしたいと思っております。

さて、本年の当組合の主な取組といたしましては、昨年の千穂・丹鶴小統合校への木材納入に続き、王子・蓬萊小統合校にも製品を納入できるよう積極的に活動してまいりたいと思えます。また「公共建築物等木材利用促進法」の施行に伴い、

和歌山県においても公共建築物の木造化・木質化への取組が本格化してくると思われま

す。昨年十一月からは和歌山県の農林水産部と県土整備部が木材に関係する各種民間団体を集めて「わかやま木づくりワークショップ」を開催しておりますし、当組合といたしましては和歌山県木材協同組合連合会と共に情報収集及び木材のPRに努めてまいりたいと思えます。

オリンピックが開催され、マラソンの高橋尚子選手が見事金メダルに輝きました。

今回のオリンピックでも日本人選手が多く金メダルを獲得し、低迷する日本に元気を与えてくれる事を期待しております。そしてそれを契機に東日本大震災・台風十二号からの復旧・復興が急速に進み、日本全体が昇り竜のごとく飛躍する一歩、我々木材業界も含め日本全体が艱難辛苦を乗り越え元気を取り戻すことを期待すると共に、重ねて組合員各位のご指導、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

公共施設建設工事  
経過報告

一、千穂・丹鶴統合校  
建築工事

ゼネコンJVとの契約に基づき、二三年七月頃より製品の納入が始まり年末には殆どの製品が納入完了いたしました。ご協力頂きました組合員の皆様ありがとうございます。

二、蓬萊・王子小統合校  
大規模改修・増築工事

ゼネコンJVも決定し、二四年三月完成予定でしたが、台風十二号による被害の影響で人手や資材が不足し工事が停滞した

ことを受け、統合校の設置が一年間延期されることとなりました。組合としても今後木材製品の受注について積極的に取り組んで参ります。



組合事務局の月一回休業  
(土曜日)のご案内

- (一月〜六月)
- 一月二一日(土)
- 二月二五日(土)
- 三月二四日(土)
- 四月二一日(土)
- 五月二六日(土)
- 六月二三日(土)

事務局及び

(株)新宮原木市場

年末年始休業のお知らせ  
十二月三十日(金)  
〜一月五日(木)

謹賀新年

本年も

よろしくお願  
い申し上げます

組合員一同



金子みすゞ(幻の童謡詩人)  
「明るいほうへ」 「大漁」

明るいほうへ  
明るいほうへ。

朝焼小焼だ

大漁だ

大羽鱈(おおいわし)の  
大漁だ

一つの葉でも  
陽(ひ)の洩(も)る  
ところへ。

浜は祭りの

ようだけど

やぶかげの草は。

海のなかでは

何万の

明るいほうへ  
明るいほうへ。

鱈のとむらい  
するのだらう

はねはこげよと  
灯(ひ)のあるところへ。

夜とぶ虫は。

明るいほうへ  
明るいほうへ

明るいほうへ。

一分もひろく  
日のさすところへ。

都会(まち)にすむ子  
らは。

“金子みすゞ”の埋もれた才能を世に知らしめたのは童謡詩人で作家の矢崎節夫さんです。右の「大漁」が最初に目にとまったからだといわれています。  
※大羽鱈はみすゞの故郷山口県仙崎の魚です。

第五二回木霊塔

建立供養式

十月十五日組合恒例の木霊塔建立供養式を開催致しました。今年は製材業を営む竹中康策氏から、杉の素晴らしい木霊塔をご献木頂きました。

当日は清水文雅本廣寺住職にお勤め頂き滞りなく厳かに供養を執り行うことが出来ました。

式典終了後は、紀南木材新緑会員に木協組合員も加わった木遣り音頭(本年一番、二番、三番の歌詞で)の披露、盛大な餅投げを行い最後に来賓の皆様と親交を深める懇親会を行い一連の行事を終了致しました。

祭文を捧げる献木者  
竹中 康策氏



新しく建立された木霊塔



木霊塔の前で集合写真

餅 投 げ

木協会館広場に組まれた餅投げ檣(やぐら)に投げ方が立つと歓声が沸く。柳瀬専務の言葉が聞き取れない。檣の上ではもちを両手で抱えて見せ、隣では二枚の鏡餅を見せびらかし鼓舞(こぶ)する。大きな歓声と共に投げの合図が出ると「こちら」「こちら」と呼び掛ける。歓喜の一時である。

今年は委員の皆さんより餅作りへの周到で念入りな要望があり出来上がった餅は、平たく柔らかく頭から背中への投げ落ちてくる感触は心地良い。ピニールに包まれた餅はペタリと落ちて転がらず、老いた人には手触りよく拾えた。「餅投げ」は地域の人達が童心に返って拾い



大量の餅投げ(約5俵)

に興じる姿を見るのが常であるが、目の前に流れ落ちてくる紅白の色鮮やかな餅、周囲のはずむ声に誘われ這(は)い蹲(つくば)い、擦り傷もかまわず夢中になる餅拾いの醍醐味を味わう。  
敬虔(けいけん)と浄福(じょうふく)がこもる素晴らしい奉納ファイナーレであった。

土埋木



元木の径は

末で3m超え

元で4m超え

長さ6m

鳥海山麓の広い泥流原

富山湾の海没林

北陸地方には多量の埋もれ木の存在が確認されている。

昭和五六年後期  
奈良県銘木協同組合

出品材

鳥海山麓より発掘の神代杉大材である。

輸送のため三つ切でトレラーで交通量の少ない夜中を選んで奈良銘木市場へ運ばれる。



神代杉雑感

太古の火山爆発や大洪水地殻運動などにより土

中深く埋もれたまま年月を経て発掘された木を神代木といい埋もれた木は雅致(がち)ある色調で神代杉がよく知られている。土中の科学成分によって木質が着色され茶色っぽく変化したものを茶神代、黒っぽく変化したものを黒神代と呼んでいる。天井板や盆、工芸品・家具などに珍重されている。屋久島の屋久杉は樹齢一千年以上のもので、樹齢一千年以下のものは小杉と呼ばれている。そのうち「縄文杉」は縄文時代七・八千年前から数千年にわたって長命を保つ、さらに現世を生き続ける生命力に驚きと自然界の働きに畏敬の念を深める。

「縄文杉」は縄文時代の生(なま)木としての称号でその例を引用すれば「神代(かみよ)時代」二千年以上の生木を神代杉と呼ぶのが正規の名称ではなからうか?唯、春日杉、霧島杉、吉野杉、秋田杉等々の産地生木で雅な高齢木に神代杉と誇称される場合もある。あくまでも経験からの発想で私の仮説です。

ちなみに、日本で最高齢の樹木は屋久杉で最古とされる縄文杉で七千年とも八千年とも称される。縄文杉の発見は戦後だったと記憶する。「屋久島のいまだ知られていない人跡未踏の秘境を踏破し樹齢一万年の屋久杉を探す」と語っていた発見者の島民を思い出す。  
(総務委員 山中清澄)



日本木材青壮年団体連合会近畿地区協議会  
及び第六七回近畿地区会員奈良大会

十一月二十六日(土)朝四時半より、新宮を出発し、開始三十分前に会場である春日ホテルに到着しました。十時三十分には、理事會が始まりましたが、その前の受付にて当大会の実行委員である木協の井上章一氏の甥に当たる奈良桜井(株)金幸の井上幸信氏に挨拶しました。理事會は東日本大震災と過日の台風十二号による被害状況を中心に執り行われ、紀南グループとしても現場の状況を伝えました。昼食を挟んで午後一時より近畿大会式典が開催され、二時三十分より今回見学する興福寺の森谷執事長による寺院の歴史について講演が行われました。



三時十五分、二組に分かれて、興福寺国宝館、そして現在復旧作業を行っている中金堂を見学しました。国宝館も素晴らしい仏像で時間がたつのを忘れてしまいました。圧巻は中金堂でした。費用六十億を使つての建設を(株)瀧川社建設の国樹氏より説明を聞き、文化省と相談しながら、耐震性等確保しつつ、特

殊で大型の材木をふんだんに使用した中金堂には、是非もう一度見学に行きたいと思ひました。



五時三十分からの盛大な懇親会をもつて大会は終了しましたが、今回は理事會から見学会を通して「復興」をテーマにした素晴らしい大会でした。(板谷 貴史)



出張

木工教室

紀南木材新緑会では、新宮市内の六年生を対象に、木のぬくもりに触れ、木に親しんでもらうことを目的として、出張木工教室をそれぞれの学校で開催しております。後期日程も無事終了しました。今年には台風十二号の影響により、休止・延期等ございましたが、なんとか人数不足を補いつつ頑張っております。被災で大変忙しい時期での出張木工教室でしたが、会員関係者の皆様の協力により今年も多くの人々に、木に親しんでいただけました。改めまして御礼申し上げます。(速水 洋平)



作製風景(蓬萊小学校)

台風十二号襲来

九月上旬、紀伊半島を襲った台風十二号は特に紀南地方に大きな傷跡を残しました。

熊野旧大橋

(新宮側より撮影)



長期に亘る豪雨の影響で熊野川、相野谷川、那智川、太田川、古座川等が大きく氾濫し、土砂崩れ、洪水等により多くの尊い人命が犠牲となり、山林・田畑・道路・住宅・

工場等も甚大な災害を被りました。水道や電話が遮断され、ライフラインへの影響も大きくまさに一時陸の孤島となった当地方には陸上自衛隊を始め、各地から多くのボランティアが訪れ災害復旧に向けてご支援頂きました。

当組合員の中にも製材工場の冠水、自宅の床上浸水、所有山林の崩壊等大きな被災のところもございましたが、皆さん夫々に前に向かって踏み出しております。関係者の皆様にはいろいろご心配をお掛け致しましたが、特に和歌山県木連をはじめ県下の木協の方々には心温まるご支援、お見舞いを頂きましたこと心よりお礼申し上げます。

明治三十二年大洪水被災図(新宮市内)

紀南地方は九月上旬に襲来した台風十二号により大きな被害を受けたが、よく言われるのは、明治三十二年に起こった大洪水との対比です。何故か組合にはそのときの新宮町内の被害状況の絵図が残されており、現在は阿須賀神社資料館にて保管されている(作者等は不詳)



メタボリックシンドローム(その8)

職場の定期健康診断にメタボの診察項目が追加されて三年が経過致しましたがメタボは生活習慣病といわれるようにほとんど強い意志をもって取組まないと改善は難しいと思われまます。私もメタボ健診が始まってから三年連続で『該当』の判断がなされました。還暦が近くなりこれまで大病は有難たいことに思っておりますが、最近は少しの傷や風邪気味等の病状が長引く傾向にあると思います。メタボリックシンドロームというのはまさにその典型で急に発病はしな



(事務局 柳瀬)

(自戒)

「本の紹介」

回想 山本玄峰

玉置 辨吉編著

「熊野の奥に 生い出でて 筏流しや木の根掘り 盲となりしが縁(えにし)にて まことの目明きとなりにけり」今様・(七五調) ◎玄峰老師は慶応元年、熊野湯の峰で生誕される。茲来、人も識る数奇の生い立ちを経、運命に立ち向い乍ら、四国行脚中、出家のきっかけとなった土佐・雪溪(せつけい)寺の山本太玄和尚の下で修行。―更なる厳しさを求めて錫(しやく)を飛ばす(行脚する)。終には最高の禪師といわ

れる白隠(はくいん)禪師(臨済宗中興の祖)の再来かといわれる名僧となる。亡くなった時には「山本玄峰老師遷化(せんげ)す。九十六歳。ニセモノの多い世に、ホンモノの禅僧だったという”朝日新聞の夕刊「素粒子」欄はこう記して

追悼の言葉を手向けたという。ホンモノといえど「回想 山本玄峰」ではその人となりや「天性闊達(かっただつ)」、言辞朴訥(ぼくとつ)道念純呼(じゆんこ)行履明白、学ば

ざれども毫端雄勁(けい) (雄々しく強い筆致)、ひとたびその慈顔に接すれば鬼畜もまた菩薩心を起す。」としています。「内の前半四点の謂(いい)は硬質な言葉ですが敢えていえば「剛毅朴訥は仁(じん)に近し」論語(子路編)に限りなく近く思われます。ここ(当欄)では

「回想」に登場した各界著名人の回顧録のうちほんの一部を紹介します。

● 貴下の本当の御奉公はこれからであります。まず健康に御注意下され、どうか忍び難きを忍び、行(ぎよう)じ難きをよく行じて

国家の再建に尽くしていただきたい。(終戦直後、鈴木貫太郎首相に対して)尚、太文字は終戦勅語の一部となる。

● いや、火はやっぱり熱いもんや。(老師の手の甲にある大火傷のあとを指摘された時の言葉。事実は―心頭滅却すれば火自ら涼し―甲斐の快川和尚の名文句に対する自らに課した実験)

● 人とたばこのよしあしは、煙りなりてのちこそ知れ。…玄峰老師は世法に

長じた意味でのその傑出した言行の評価もありますが、真の偉大な点は、やはり禅僧として近世稀な大精進にあるということだと思います。次の三点に示唆されているようです。

● 心こそ心迷はず心なれ心に心 心許すな  
「人間の心は意馬心猿とあって、ちよつと油断すると心が馬や猿のようになってしまふから、何時も自分で自分の心を引き締めておらねばならぬ」

● 仏法と世法は人の身と心、一つ欠けてもならぬものなり

● ともしびの消えていづくへゆくやらん 旭となりて明日を照らさん。

※「わしの今日あるのは酒のお蔭だよ」と自らいわれ

るように、老師の酒にまつわる人間味溢れるエピソードも数多くあります。

※「自分が今日あるのは、この方々のお蔭である」。と玄峰老師は常に申され、何処におられても一年に一回は必ず伊勢神宮、土佐・雪溪寺の師太玄和尚の墓、紀州養父母、岡本家の墓参りには必ず行かれたそうです。

※四国八十八ヶ所霊場・そのうち修行の道場として知られる第三十三札所・雪溪寺は老師ゆかりの古刹(こさつ)です。

お大師さま(生き仏、弘法大師空海)と共に巡礼される紀州人は心して下さ



湯の峰に建立された玄峰塔



「天災は忘れた頃にやってくる」  
寺田 寅彦

◎寺田寅彦は、日本の自然には「慈母の愛」と「嚴父の厳しさ」があると述べている。慈母とは、例えば豊かな幸を育む三陸の海であらう。だが嚴父と呼ぶにはこの天災は酷に過ぎる。手加減なしの折檻さながらだ。

へやはらかに柳あをめる／北上の岸辺目に見ゆ／泣けとごとくに」 啄木。  
被災地にはなお悲嘆と慟哭(どうこく)がやまな。いのち萌える春よどうか慈母の優しさでみちのくを包めよ。

「天声人語」より  
◎地震や風水害の予防の重要性を常に訴え続け、標題の言葉により、阪神大震災でその先見性を改めて注目された巨人です。

◎寺田寅彦は特に肉親の離別についてこうも述べています。「喜怒哀憎の高潮に伴う涙は、理知や道徳的なものであるが、哀別離苦の焦心の涙にはよほど本能的なものがあって、純粹な肉体の苦痛によるものとなりまで相通するものがありそうに思われる。」(哀別離苦・愛別離苦。焦心・傷心)

愛別離苦は仏教の教えである「四苦八苦」の「八苦」のうちの一つで、親子、兄弟、夫婦など愛する者と生別、離別する悲しみのことをいう。寺田寅彦はこれを「純粹な肉体の苦痛…思われる」と述べるが、まさに身を切られるような苦しみであるということなのでしょう。

(総務委員 瀬古 穰)

パソコン通信  
(第4回)

OCNの故障情報・・・

平成二三年九月の台風十二号の影響で、和歌山県内では、新宮市や那智勝浦町など八つの市町村のおよそ三万三〇〇〇回線で、NTTの固定電話やインターネットなどが使えなくなりました。一週間程で回線は復旧(一部地域を除く)旧市内においては携帯以外に回線が無いという状況になりました。電話とインターネットが使えないことで、公私とも連絡手段が携帯のみとなった中、役に立ったと感じた携帯サイトを紹介したいと思います。

現在、当組合が光電話とインターネット回線となつて居るため、回線の回復状態を確認するのに役に立ちました。

Twitter (ツイッター)・・・

ブログと電子メールの中間的な位置づけのコミユニケーション・ツールで、一四〇字以内の短文のみに対応する点が特徴なのですが、新宮市のツイート(文章)や近所の情報、知人の安否などを知ることができました。

Face book (フェイスブック)・・・

「友達や同僚、同級生、仲間たちと交流を深める

こと」を目的としているのが特徴の一つで、新たな出会いを求めるときもできますが、むしろ実生活で連絡を取り合ったり交流している人とのコミユニケーションに主眼が置かれています。これもツイッター同様、役に立ちました。

台風直後、断水が起こり、水の確保に追われることになるのですが、その際も、ツイッターやフェイスブックによって、断水時間や水の配給先などの情報を防災無線が聞こえなくても知ることができました。勿論、メールや一般電話に大活躍でしたが、後日驚くほどの通話・通信料が請求されるという事態が起こったのはどうやら、私だけではないようです。

(事務局 糸川)

◆◆◆ 原木市場平均単価 ◆◆◆

| 樹種     | 形 状       | 平成 23 年            |                    |                    | 備 考    |        |
|--------|-----------|--------------------|--------------------|--------------------|--------|--------|
|        |           | 10 月               | 11 月               | 12 月               | 長さ (m) | 径 (cm) |
| 杉      | 4 m 小丸木材  | 4,500<br>(5,100)   | 4,200<br>(5,000)   | 4,200<br>(4,500)   | 4      | 6~12   |
|        | 3 m 柱 材   | 8,200<br>(9,100)   | 7,500<br>(8,800)   | 8,000<br>(8,600)   | 3      | 14~16  |
|        | 4 m 中 目 材 | 10,100<br>(11,200) | 10,000<br>(10,700) | 8,000<br>(10,900)  | 4      | 14~28  |
|        | 30cm 上 材  | 17,200<br>(19,100) | 15,200<br>(15,300) | 14,600<br>(15,900) | 3~5    | 30~    |
| 檜      | 4 m 小丸木材  | 5,500<br>(6,100)   | 4,700<br>(5,400)   | 4,700<br>(4,900)   | 4      | 6~12   |
|        | 3 m 柱 材   | 9,700<br>(10,100)  | 10,100<br>(9,900)  | 9,200<br>(10,800)  | 3      | 14~16  |
|        | 4 m 中 目 材 | 16,500<br>(14,500) | 16,200<br>(13,400) | 12,700<br>(14,100) | 4      | 14~28  |
|        | 30cm 上 材  | 26,500<br>(29,600) | 26,700<br>(21,800) | 20,100<br>(28,900) | 3~5    | 30~    |
| 杉総平均単価 |           | 10,500<br>(14,100) | 11,300<br>(11,000) | 11,500<br>(12,000) |        |        |
| 檜総平均単価 |           | 16,600<br>(14,900) | 17,200<br>(13,000) | 13,900<br>(14,700) |        |        |
| 総平均単価  |           | 12,300<br>(14,500) | 12,700<br>(11,800) | 12,100<br>(12,500) |        |        |

m<sup>3</sup>単価 ( ) は平成 22 年度

八月三十日、新宮木材会館に於いて(株)新宮原木市場の第四十六期定時株主総会が開催され、提出議案はすべて原案通り承認可決されました。

(株)新宮原木市場 第四十六期定時株主総会

監査役は次の通り選任されました。

- 田野上 之保 (再任)
- 吉田 一茂 (再任)

行事予定

◆ 一月十六日(月)  
新宮原木市場  
新春初市

豊富な優良材を取り揃え、お待ちしております。

◆ 一月二十三日(月)  
末社詣り

◆ 一月二十八日(土)  
ボウリング大会

編集後記

◎ 今年の干支は辰(たつ)です。十二支の中でも唯一架空の動物です。昨年十一月に国王が来日したブータン王国では国旗に龍が描かれており、縁起がよいとされています。

◎ 「回想 山本玄峰」の中で

執筆者の一人、尾崎作次郎さんは、当木協の財務基盤の一翼を担っていたいただいた御三方のうちのひとりです。同書で紹介しました論語の前段はよく知られた「巧言令色鮮(すくな)し仁」です。論語は心の糧としては重要ですが、商人(あきないびと)にとつては「孫子の兵法」の方がより多大な示唆を与えてくれるかもしれません。

◎ 童謡詩人・金子みすゞの現世にも通じると想われる作品二点を紹介しました。他に「こだまでしょうか」は東日本大震災後、その宗教性も含め新たに注目を浴びているそうです。

◎ 寺田寅彦は長岡半太郎(阪大初代総長)と並んで日本の物理学の黎明(れいめい)期を支えた一人でもあります。又俳句をはじめ文学は夏目漱石に師事しました。漱石の「我輩は猫である」の寒月君「三四郎」の野々宮さんは寺田がモデルだといわれています。

◎ 十月十五日の木霊塔建立供養式に、「三月十一日以来多くの人々の生と死に携わってこられた名取市の佐々木市長様」から厳肅なる言葉を賜りました上に当組合の木魂に合掌していただき、感謝の上なく存じ上げます。

◎ 一月(いちがつ) 虚空に処するに、影(よう) 千万の水に分つなり (空海の言葉) 【満月が空に浮ぶ時、その影は幾千もの水辺に映る。】

皆様の「ご多幸を心よりお祈り申し上げます。」